

改定幅予想(10/30~11/5)

 $+1.5 \sim +2.5$

10月4週(10/21~10/27)トピックス

原油は反発。このところ下値を切り下げる展開が続いていたが、値ごろ感から買い戻しが入った。ただ、 いったん下げ止まる形になったが、依然として方向感に乏しく、相場は不安定な動きをみせている。

過去トピックス

原油相場は上昇。米国の先物相場が上昇していることが上昇の一因となっている。また、ロシア産のエネ 9月5週▲ ルギーの供給が引き締まる可能性があることも強材料視。

原油相場は続落。需給が緩むとの警戒感が根強い。OPECプラスの有志8カ国が、11月に少なくとも日量 10月1週▼ 13万7,000バレルの追加増産を実施する可能性あり。

原油は上昇。ロシアの供給懸念が強材料視されている。依然としてウクライナはロシアの製油所を標的に 10月2週▲ 攻撃を行っており、一連の攻撃によりロシアの製油能力が大幅に低下している。

10月3週▼ 原油は続落。ロシアの地政学リスクに対する警戒感が和らぎ、売りが優勢となっている。

価格推移表



| 週 | 期間 | ドバイ (\$/パー) | 為替 (TTS) | ト・ハ・イ (¥/L) | 増減幅 |
|-------|-----------------|----------------|-------------|----------------|------|
| 9月5週 | 9/23~ 9/29 | 70.5 | 149.3 | 66.2 | -0.1 |
| 10月1週 | 9/30~ 10/6 | 66.4 | 148.9 | 62.2 | -4.0 |
| 10月2週 | 10/7~ 10/13 | 66.0 | 152.8 | 63.5 | 1.3 |
| 10月3週 | 10/14~ 10/20 | 62.7 | 152.6 | 60.2 | -3.3 |
| 10月4週 | 10/21~ 10/27 | 63.8 | 152.5 | 61.2 | 1.0 |



